

観光振興（三嶋大祭り）

アナ： 「市長が語る2023三島」第19回の今日は、三嶋大祭りについてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願いします。

市長： よろしく申し上げます。

アナ： さて、三島の夏の風物詩「三嶋大祭り」がいよいよ開催目前です。昨年は3年ぶりの開催ということで、とても盛り上がりましたね。今年も多くの方が、お祭りを心待ちにされているのではないかと思います。改めてどのようなお祭りなのか教えていただけますでしょうか。

市長： はい。三嶋大祭りは、毎年8月15日から17日までの3日間にわたり開催されますが、三嶋大社から三島広小路駅までの約700メートルの大通りに多くの露店が並び、歩行者天国となった通りには山車が繰り出し、しゃぎりを演奏するなど、街中がお祭り一色に染まります。古くから伊豆国一ノ宮である三嶋大社の長い歴史ある例祭と、地域の行事が重ねて行われてきた経緯があり、現在では、例年50万人もの方が楽しみ三島市最大のイベントとなっております。

1日目は山車としゃぎりの日、2日目は伝統芸能の日、3日目は踊りの日というように、日によってテーマが変わるのも特徴といえます。

アナ： 日によってテーマが変わるのも面白いですね。ちなみに、今年一番の見どころは何でしょうか。

市長： はい。一番の見どころは、なんとといっても2日目の16日に行われる源頼朝公旗挙げ行列です。

1180年（治承4年）のお祭りの際、平家打倒の旗挙げをした故事になった行列ですが、毎年、芸能人の方が頼朝役を務めてくださり、大変盛り上がるイベントです。今年の頼朝役は、バラエティ番組を中心に活躍されていらっしゃる、人気お笑い芸人の「あばれる君」です。

持前のパワーで、行列を大変盛り上げていただけたと思いますので、楽しみにしてお待ちいただければと存じます。

アナ： そうなんですか。それは、とても楽しみです。

市長： はい。また、頼朝公旗揚げ行列だけでなく、各日のクライマックスに、当番町によって繰り広げられる山車の競り合いも必見です。

毎年、当番町同士の意地と意地がぶつかり合うしゃぎりは、圧巻の光景です。

アナ： 当番町の競り合いは、毎年すごい迫力ですね。皆さんのお祭りに対する熱い気持ちが伝わってきます。

その他に、今年の大祭りならではの特色などはございますか。

市長： はい。静岡県は本年、日本・中国・韓国で選ばれた都市が年間を通じて国際交流を行い、文化芸術の魅力を発信する「東アジア文化都市」に日本代表として選定されておりますが、今年の「三嶋大祭り」は、その地域連携プログラムの認証を得ております。

これは、「三嶋大祭り」が、古くからの歴史や伝統を有し、世界に誇ることができる文化プログラムであることが評価されたためです。

この機会をとらえて、「三嶋大祭り」の歴史・伝統・文化を、国内だけでなく世界に向けてより一層発信し、世界中の方々に三島のことを知っていただくことにつなげてまいりたいと考えております。

アナ： 市民の皆様の誇りである「三嶋大祭り」を世界中の方々に知っていただき、可能であれば、実際にお越しいただきたいですね。

最後にお聞きの皆様へのメッセージをお願いします。

市長： はい。お祭りの期間中は猛暑が予想されます。

ご来場の際は、こまめに水分、塩分、休憩をとり、熱中症対策をお願いします。

体調管理に十分お気を付けいただき、「三島の夏」を満喫していただければ幸いです。

アナ： 豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。